

iVMS4200アクセスコントロール 操作マニュアル

使用ソフト及びバージョン:iVMS4200_AC(v.1.3.1.6)
使用認証端末型番及びバージョン:
(DS-PT12)DS-K1TA70MI-T v.2.2.6build20200716



1

iVMS4200 インストール手順 およびセットアップ

D'S SECURITY

1.1 iVMS4200 インストール手順



・・・[iVMS4200_AC]インストーラー
アクセスコントロール用



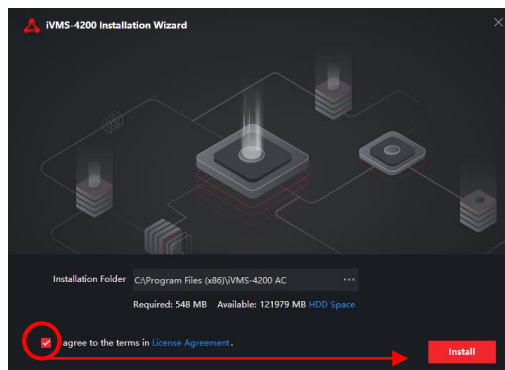
・・・多言語パッケージツール

※初期設定は英語のみとなっております。

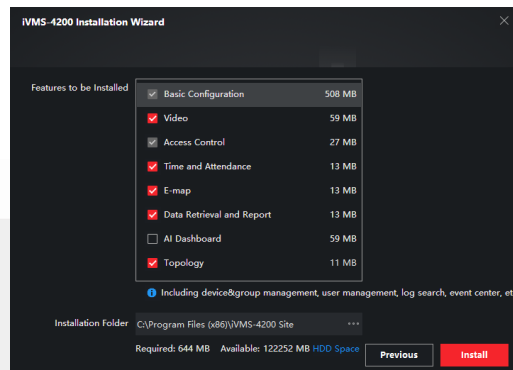
日本語に対応させるために多言語パッケージツールをインストールすることを推奨します。

1.1 iVMS4200 インストール手順

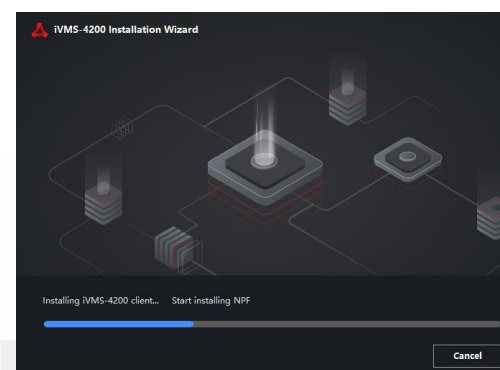
1.  のアイコンをクリックしてインストールを始めます。



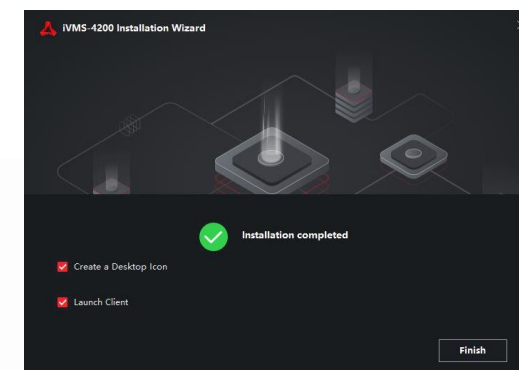
1. チェックを入れて、
[Install]をクリックします。



2. インストールする項目を選定します。
※4200 & VSにて表示があります。

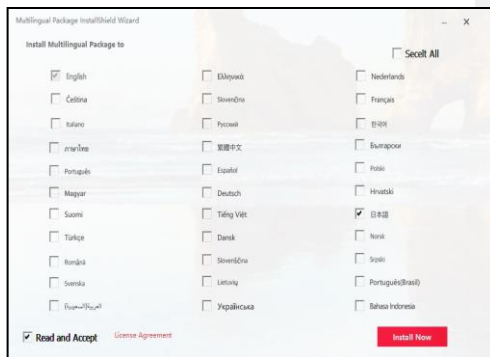


3. インストールには3~5分ほど
かかります。

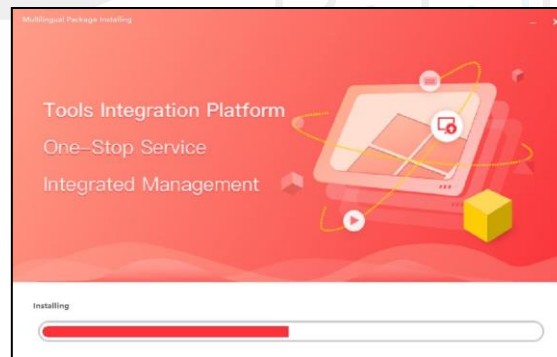


4. インストール完了です。
次は日本語化を行います。

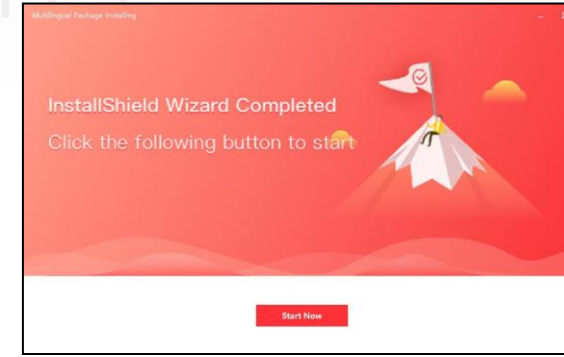
2.  のアイコンをクリックしてインストールを始めます。



1. [日本語]をクリックしてチェックを入れて、
[Install Now]をクリックします。

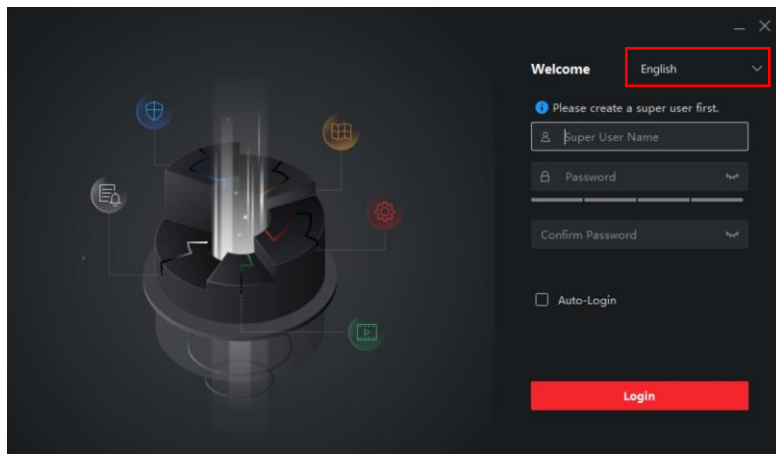


2. インストールには1~2分ほどかかります。

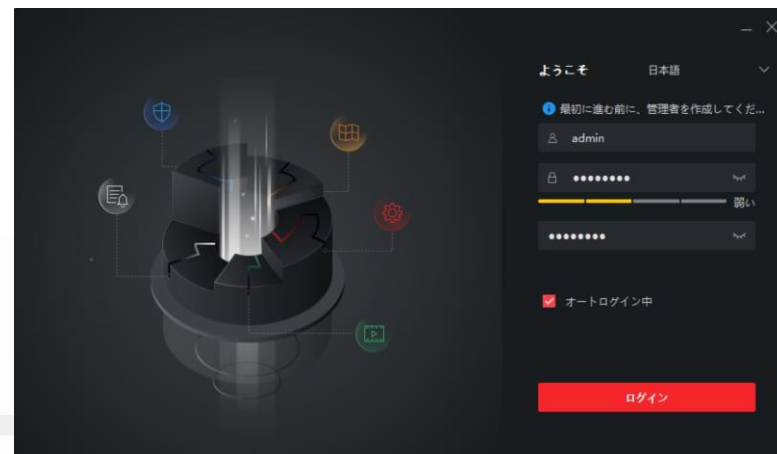


3. インストール完了です。

1.2 iVMS4200 セットアップ



1. インストール完了後、ソフトを起動します。
ソフト起動後は英語になっているため、赤枠箇所から日本語に切り替えを行ってください。



2. 切り替え後、ユーザーID及びパスワードを設定し
[Login]をクリックします。



3. [セキュリティの質問を設定してください。]から
設定を行います。設定後、[ログイン]をクリックします。



4. 起動するまでお待ちください。

2

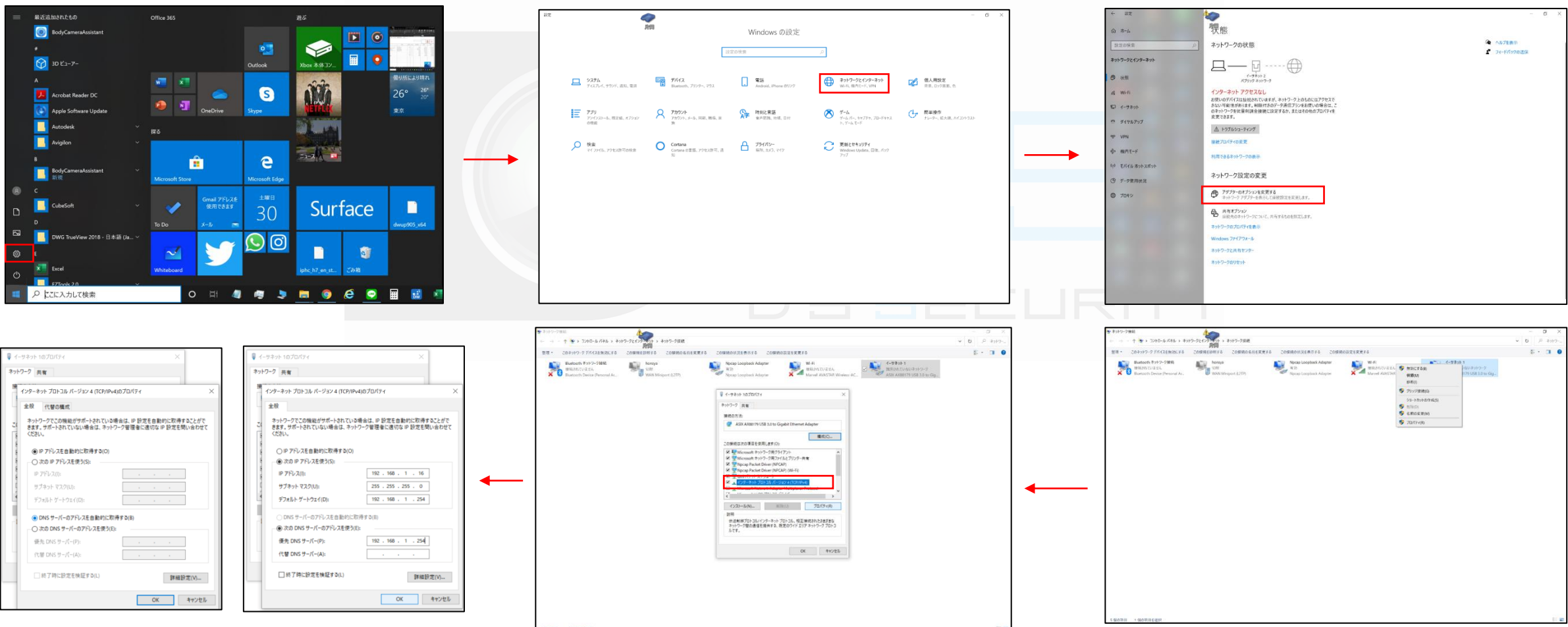
デバイス登録 デバイスのパスワード変更

D'S SECURITY

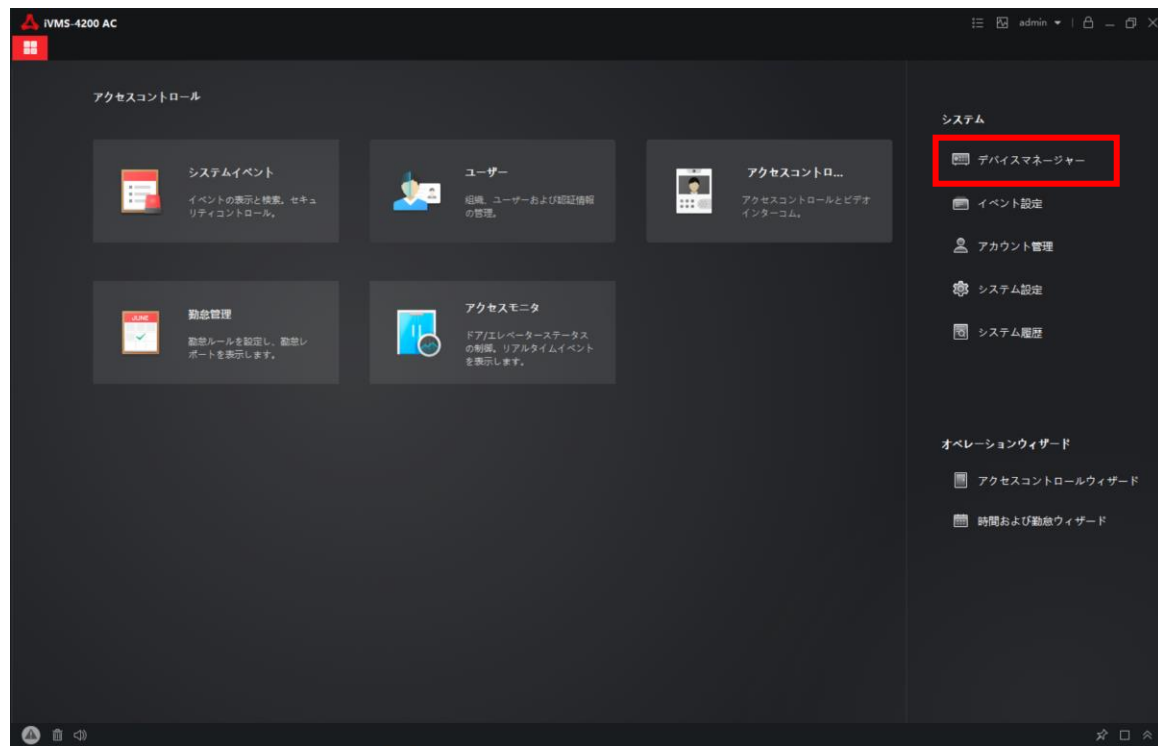
2.1

デバイス登録(パソコンIPアドレス設定方法)

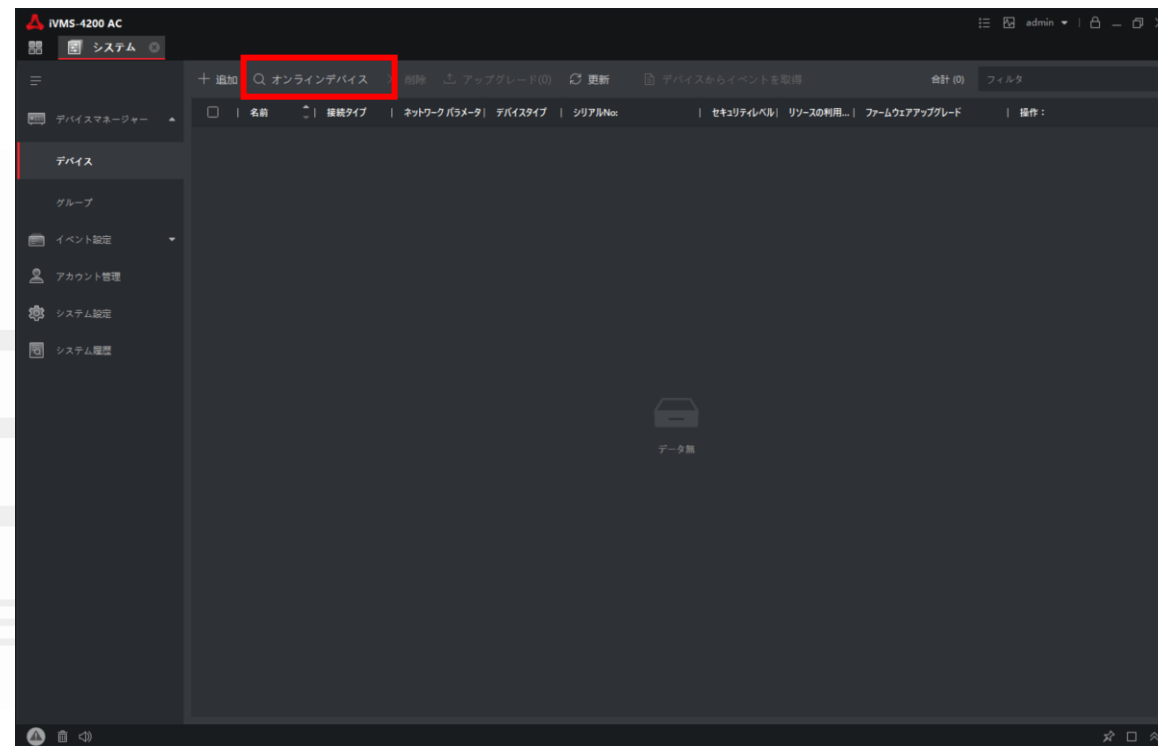
設定 > ネットワークとインターネット > アダプターのオプションを変更する > イーサネット(右クリックでプロパティを選択) > インターネットプロトコルバージョン4 > 次のIPを使うをクリックし、IPアドレスを入力します(認証端末のIPアドレスとは別のIPアドレスをご使用ください。)
例)認証端末のIPアドレスが[192.168.1.64] の場合、[192.168.1.64]のIPアドレス以外の[192.168.1.65]などをご使用ください。



2.1 デバイス登録

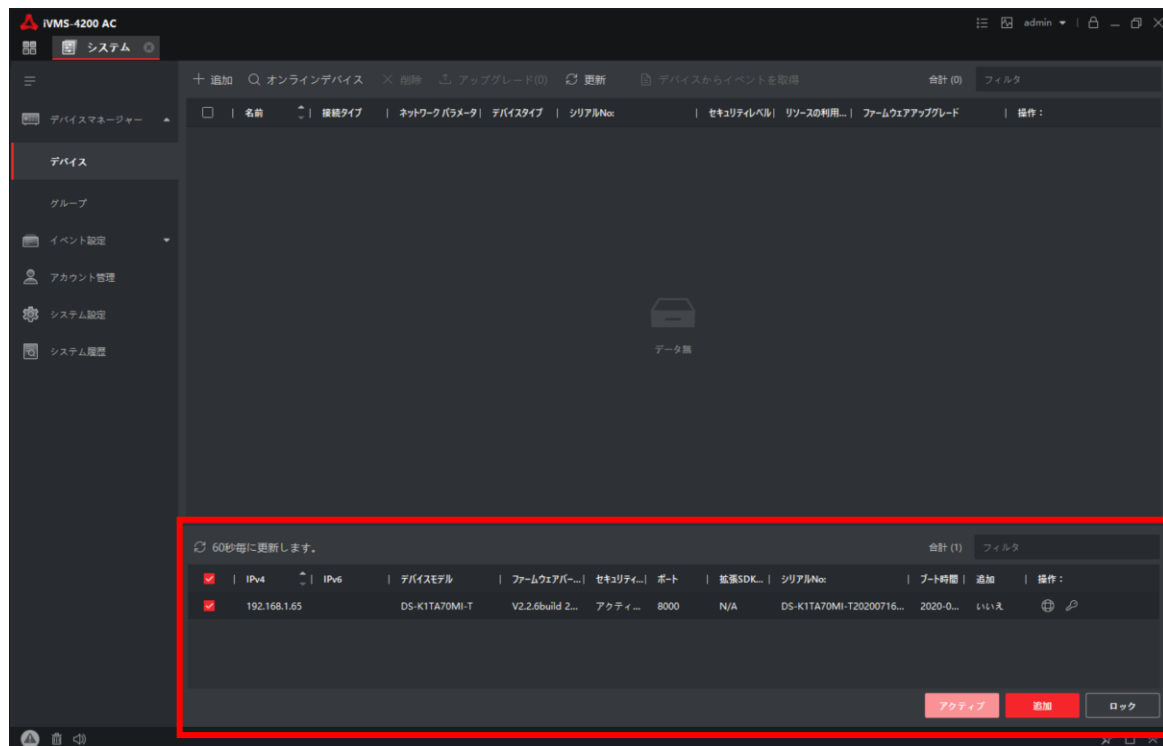


1.メインメニューから「デバイスマネージャー」をクリックします。

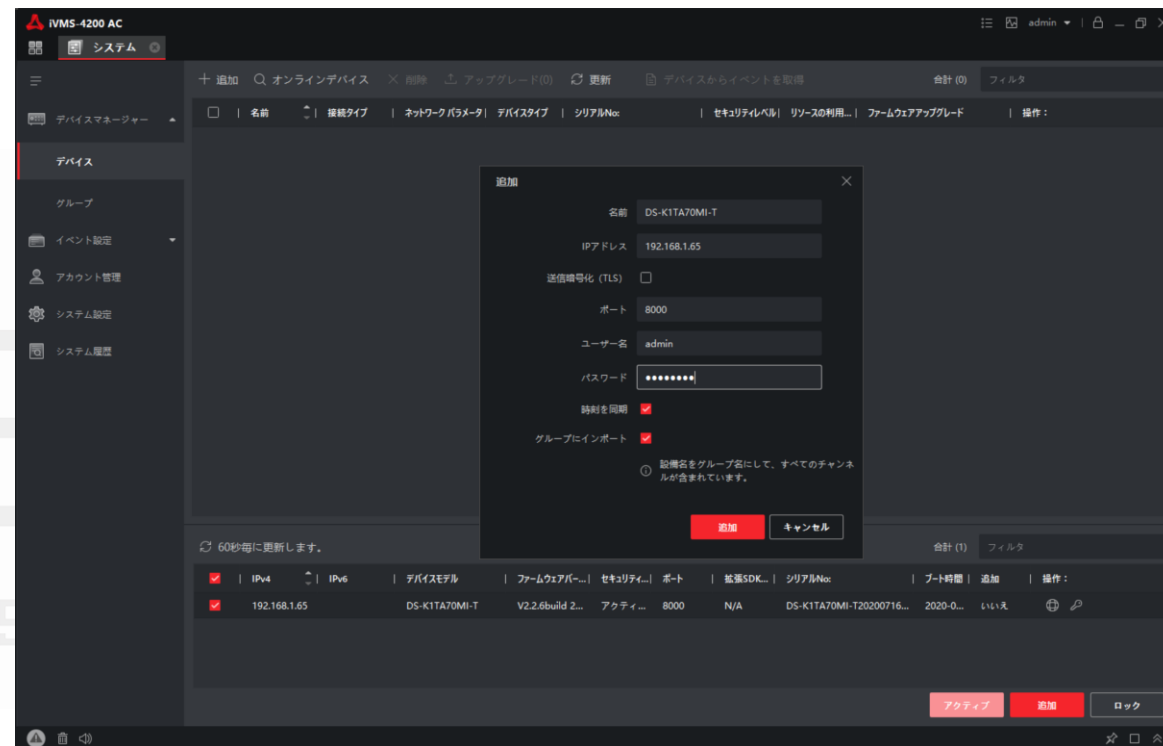


2.「 オンラインデバイス」をクリックします。

2.1 デバイス登録

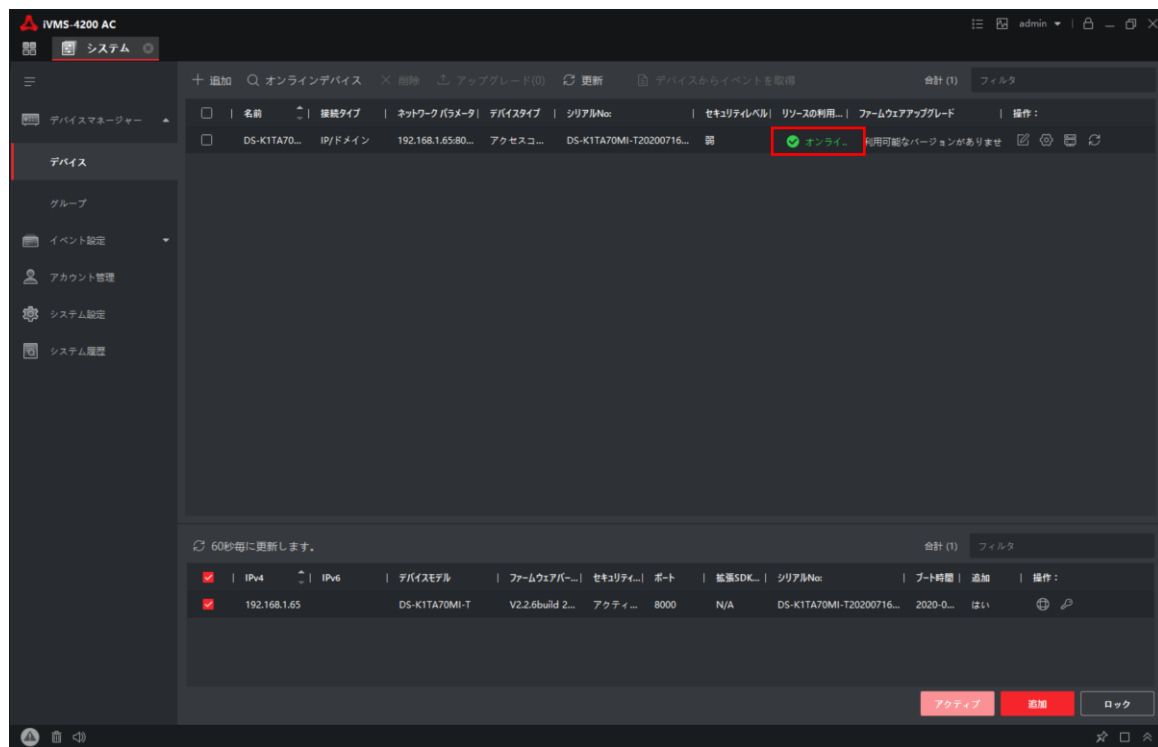


3.オンラインデバイスから登録を行うデバイスに✓を入れて「追加」をクリックします。オンラインデバイスにデバイスが検知されない場合[10ページ](#)をご参照ください。

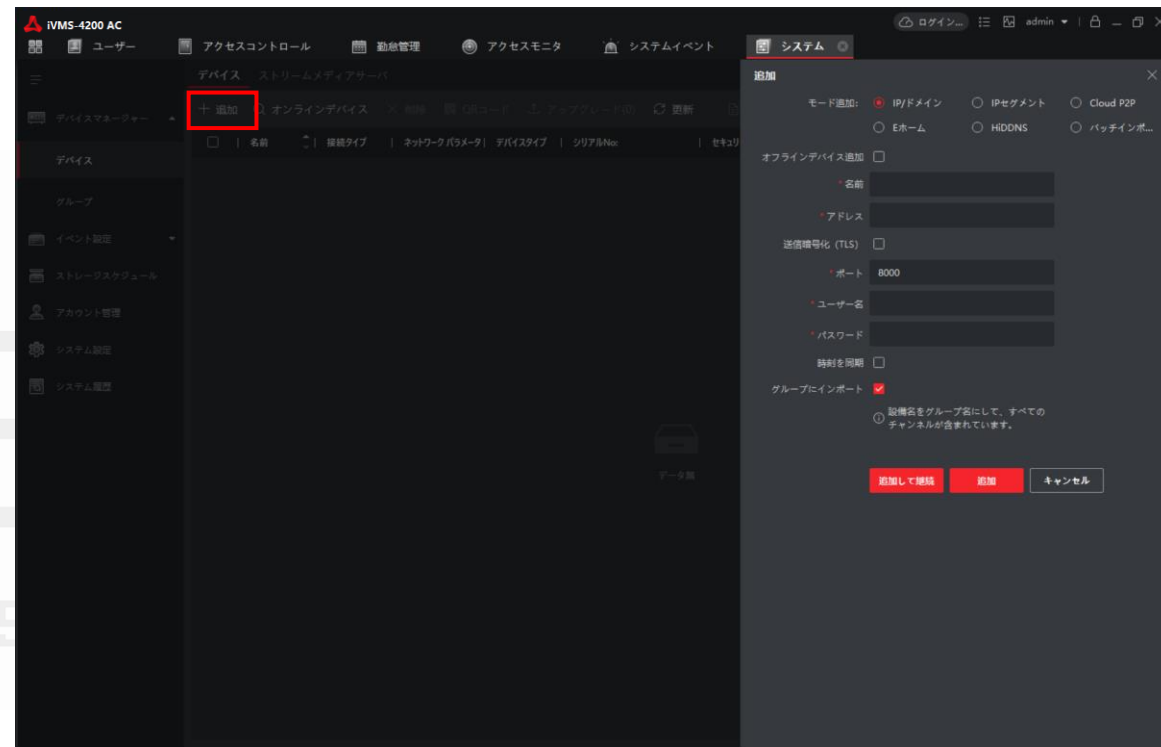


4.「名前」「IPアドレス」「ユーザー名」「パスワード」を入力後「追加」をクリックします。
※名前は任意の名称で設定してください。
※ユーザー名は[admin]となります。

2.1 デバイス登録

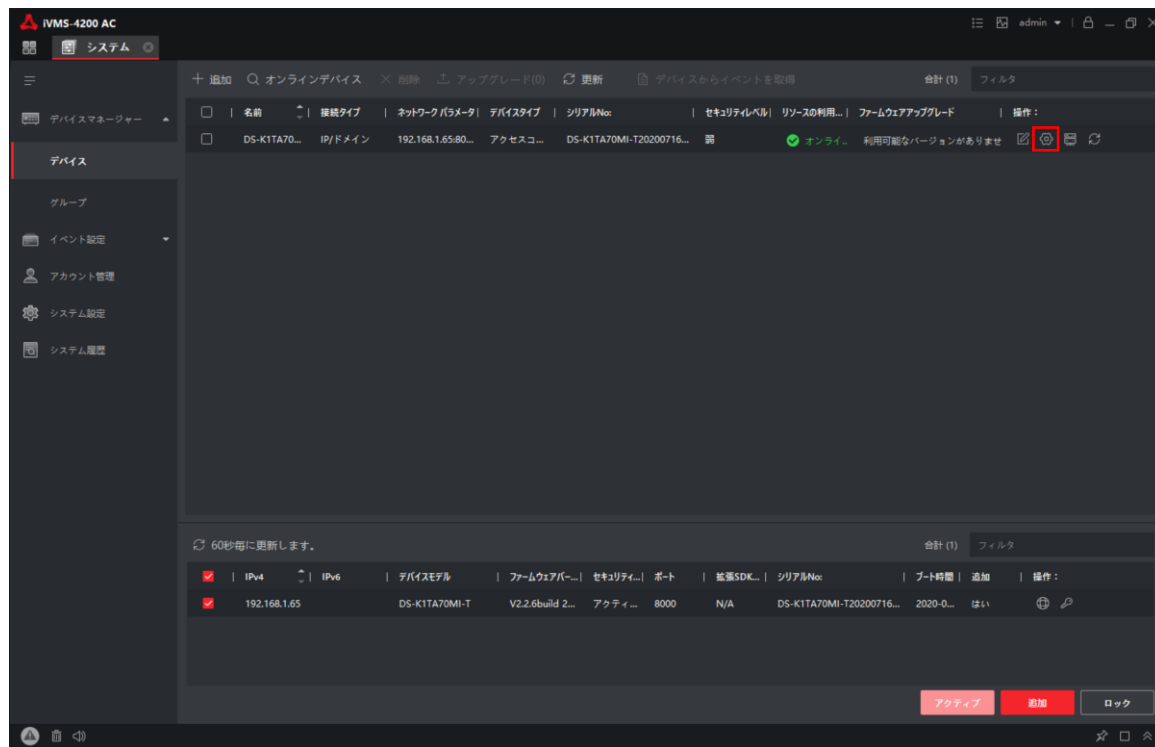


5.「リソースの利用状況」がオンラインになれば登録完了です。
ここでオフラインになる場合は[7ページ](#)を参考にIPアドレスの設定を確認するかデバイスの初期化を一度行ってください。

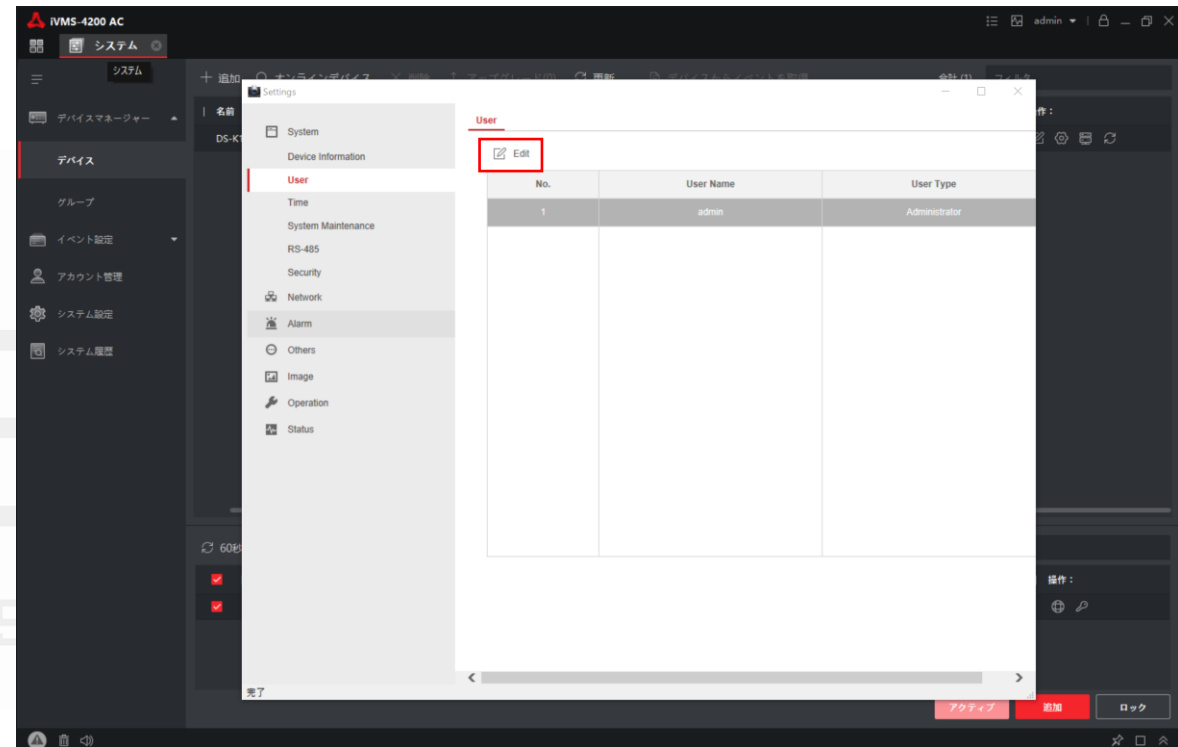


オンラインデバイスにデバイスが表示されない場合、赤枠の[追加]から名前・IPアドレス・ユーザー名・パスワードを手動で入力してください。

2.2 デバイスのパスワード変更

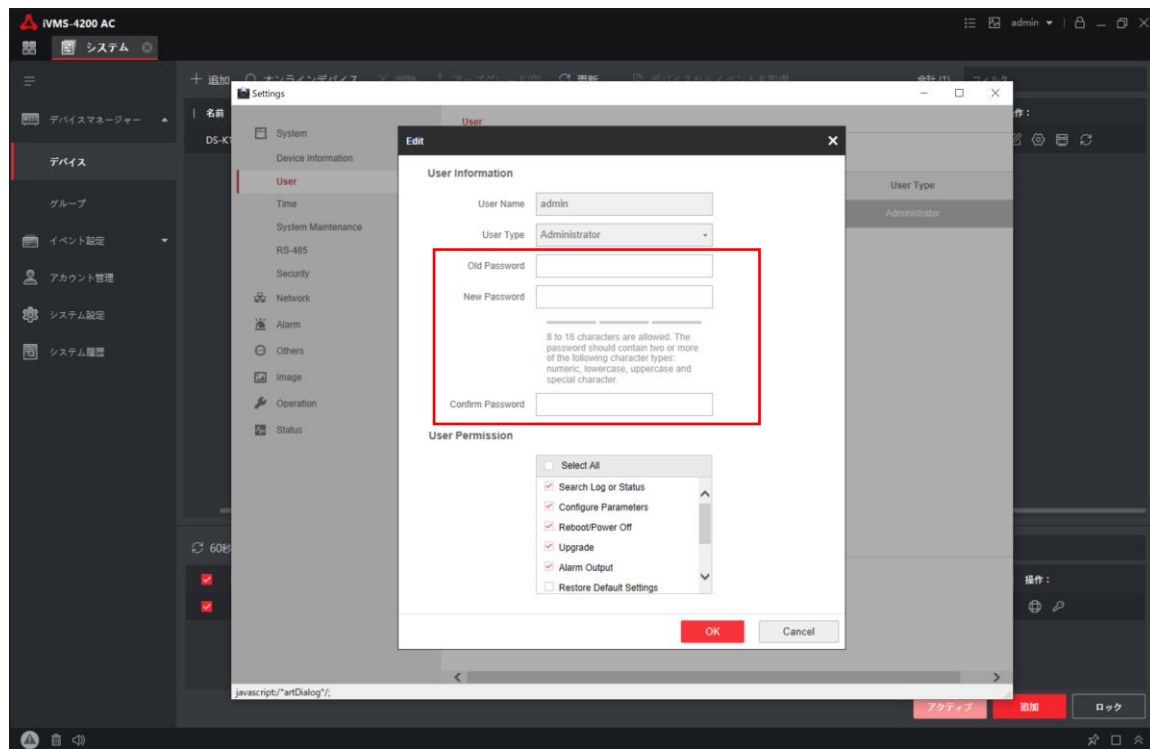


1. デバイス一覧の箇所から「」マークをクリックします。
※ 本体顔端末からパスワードを変更することはできません。

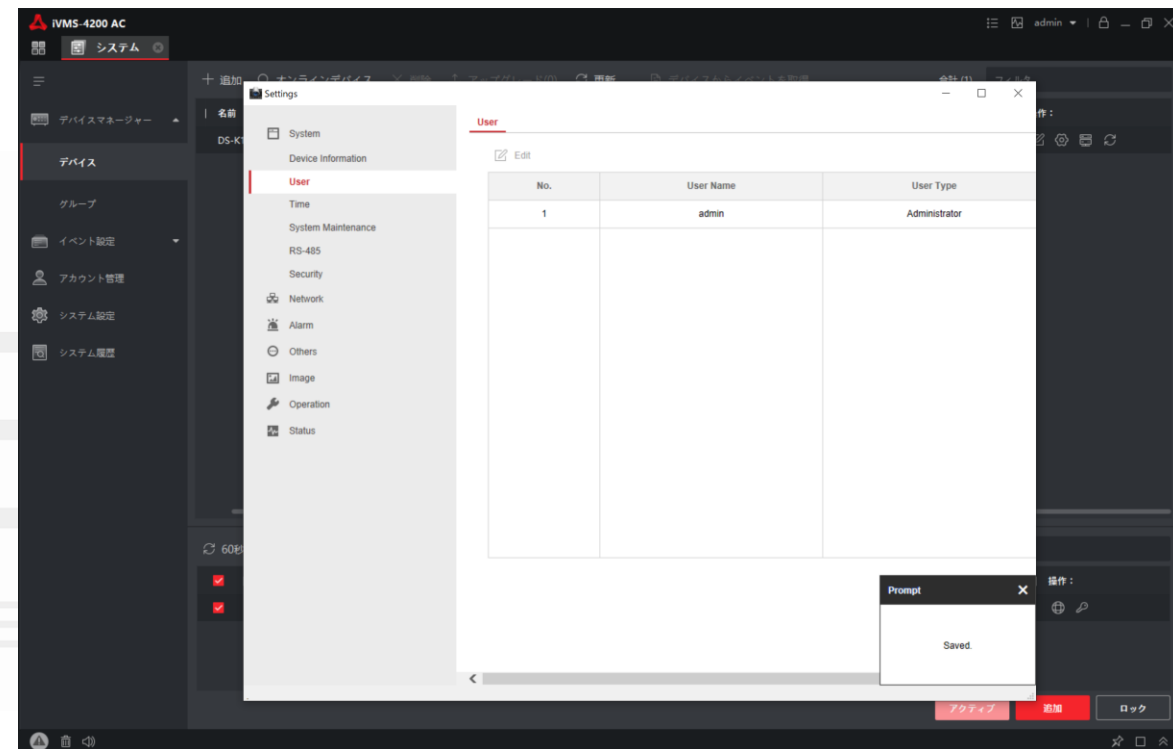


2. 顔認証端末の設定画面にアクセス後、
[System] > [User] にアクセスします。
その後、ユーザー名をクリックして、[Edit] を
クリックします。

2.2 デバイスのパスワード変更



3.[Old Password]の箇所に現在使っているパスコードを入力し、[New Password]にこれから使う新しいパスワードを入力します。最後に[Confirm Password]の箇所に確認用として再度同じパスワードを入力し、[OK]をクリックします。



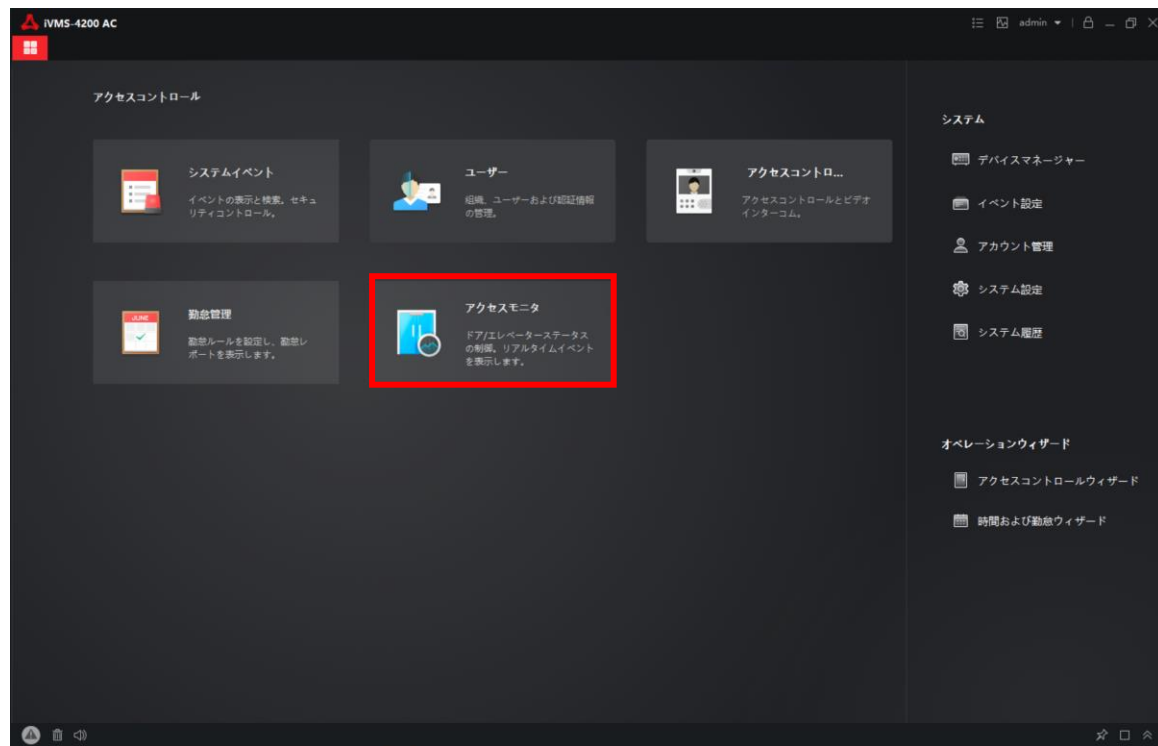
4.変更後、画面下部右に表示されますメッセージに[Saved]と表示があればパスワード変更完了です。

3

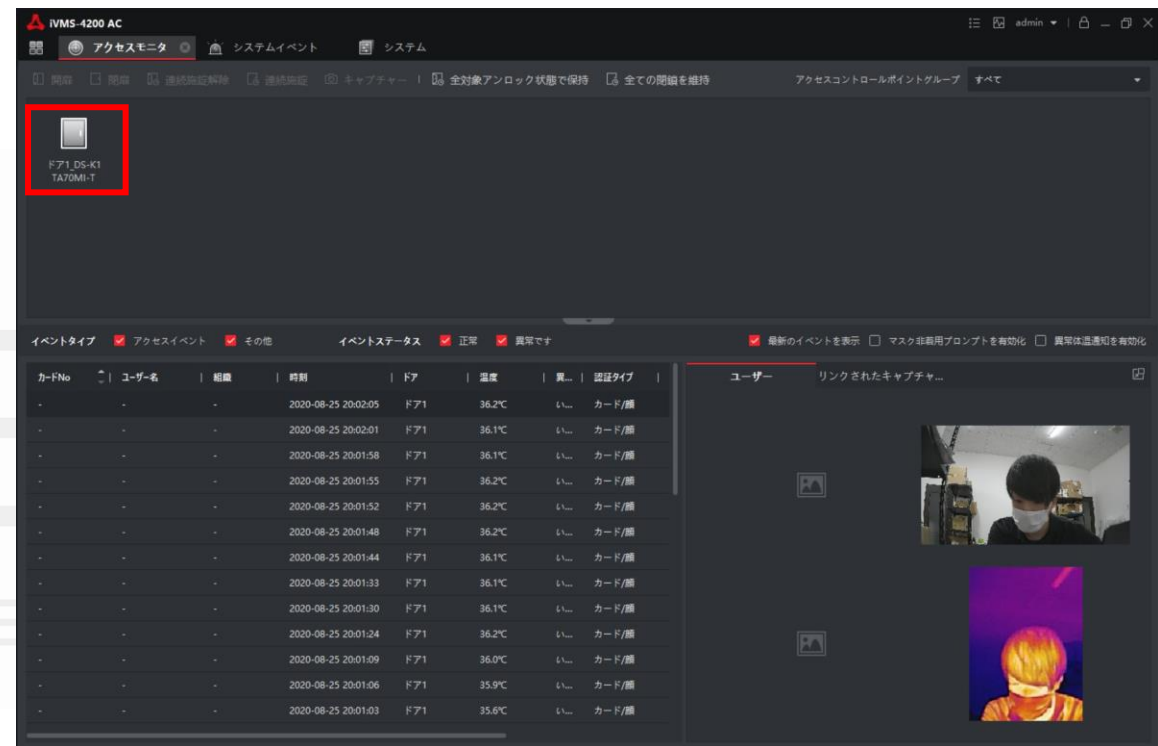
リアルタイム温度測定監視
温度測定結果検索
ログデータの取り出し

D'S SECURITY

3.1 リアルタイム温度測定監視

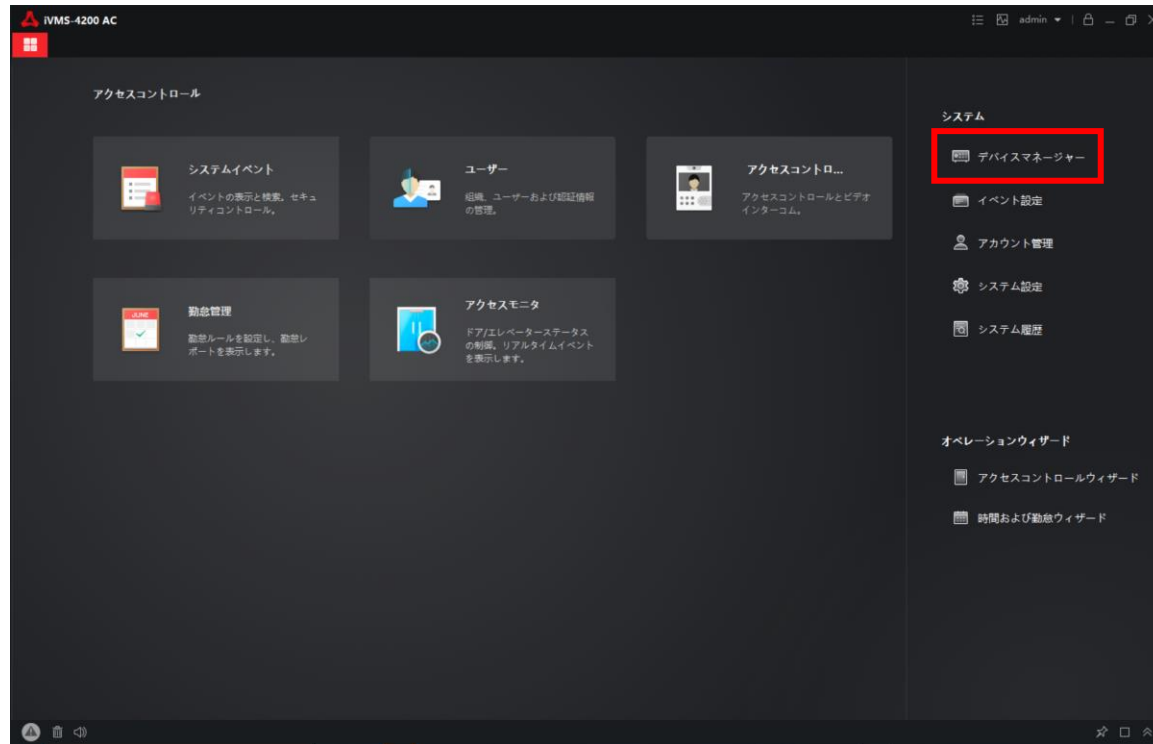


1.メインメニューから「アクセスモニタ」をクリックします。。

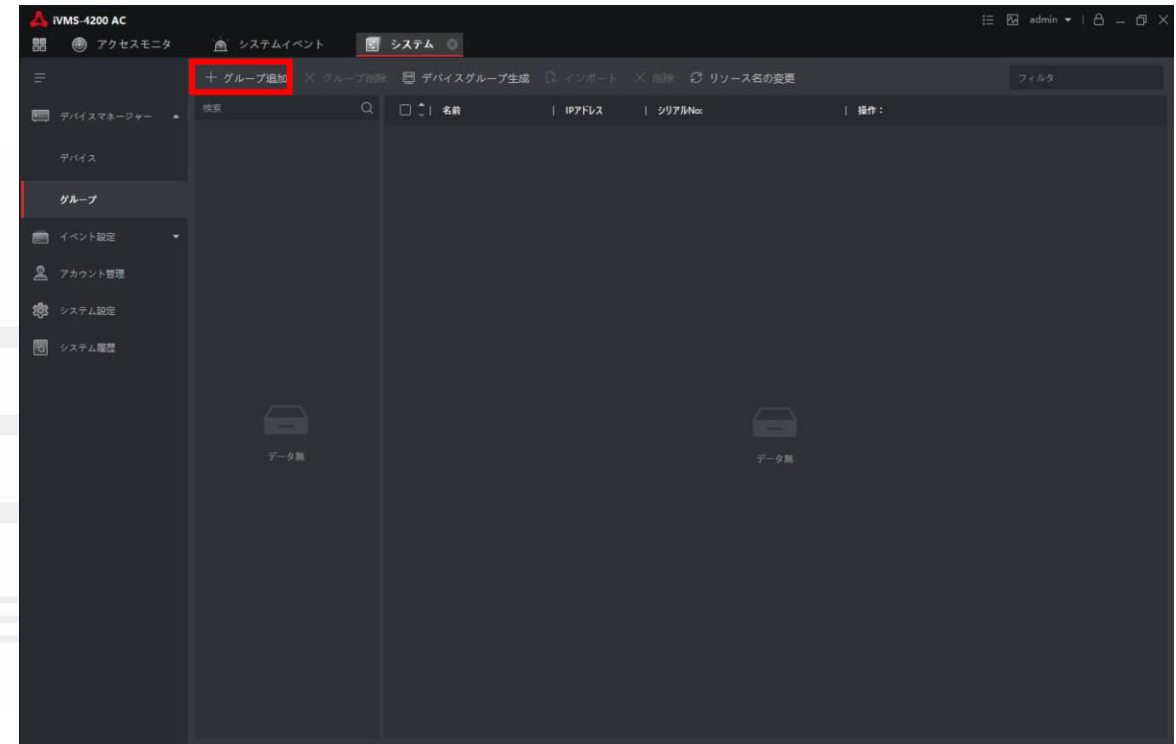


2.リアルタイムの温度測定結果はアクセスモニタにて表示されます。
※赤枠の箇所にアイコンが表示されない場合次ページから設定を行ってください。

3.1 リアルタイム温度測定監視(アクセスモニタ設定)



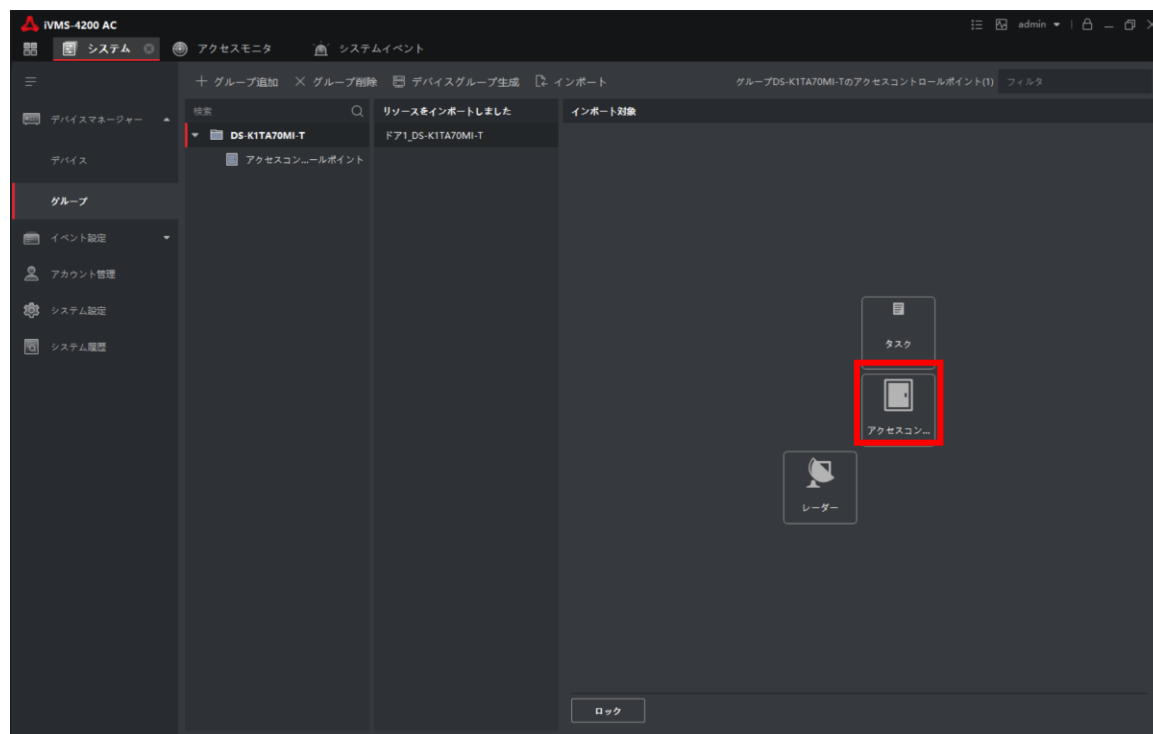
1.メインメニューから「デバイスマネージャー」に入ります。



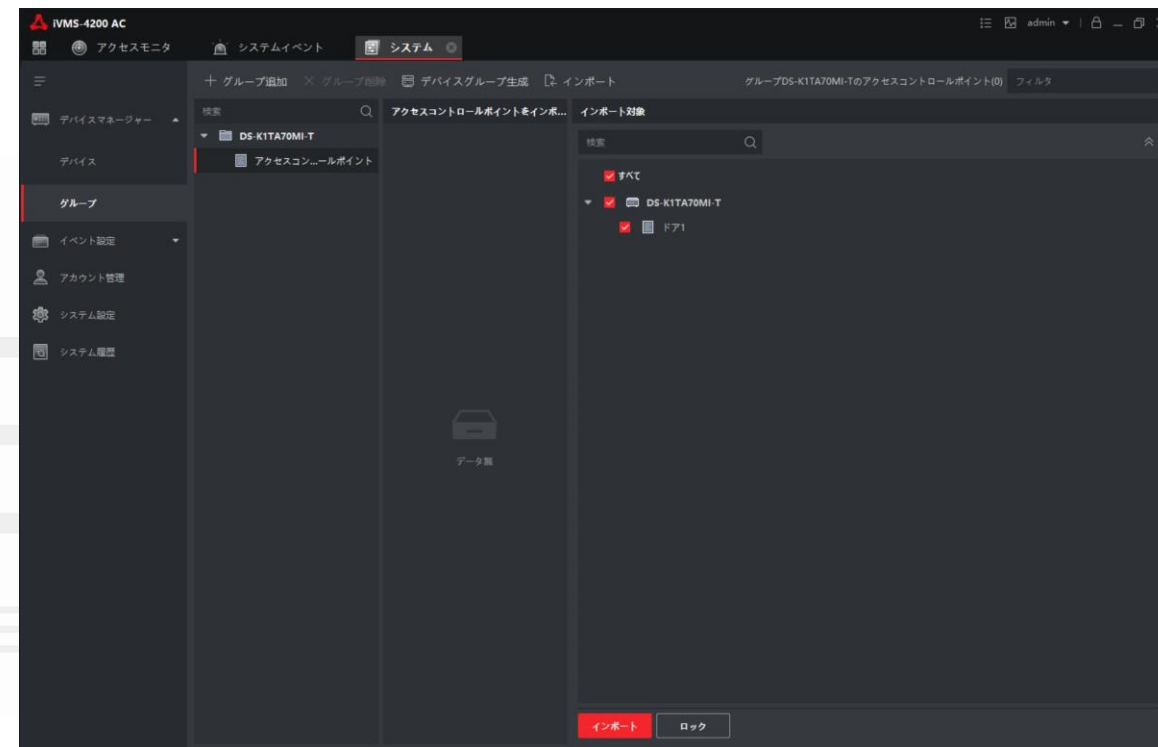
2.[デバイスマネージャー] > [グループ] にアクセスし、
[グループ追加]をクリックします。

※[スライド13](#)にて設定が必要な場合のみこのスライドにて設定してください。設定が不要な場合スキップしてください。

3.1 リアルタイム温度測定監視(アクセスモニタ設定)

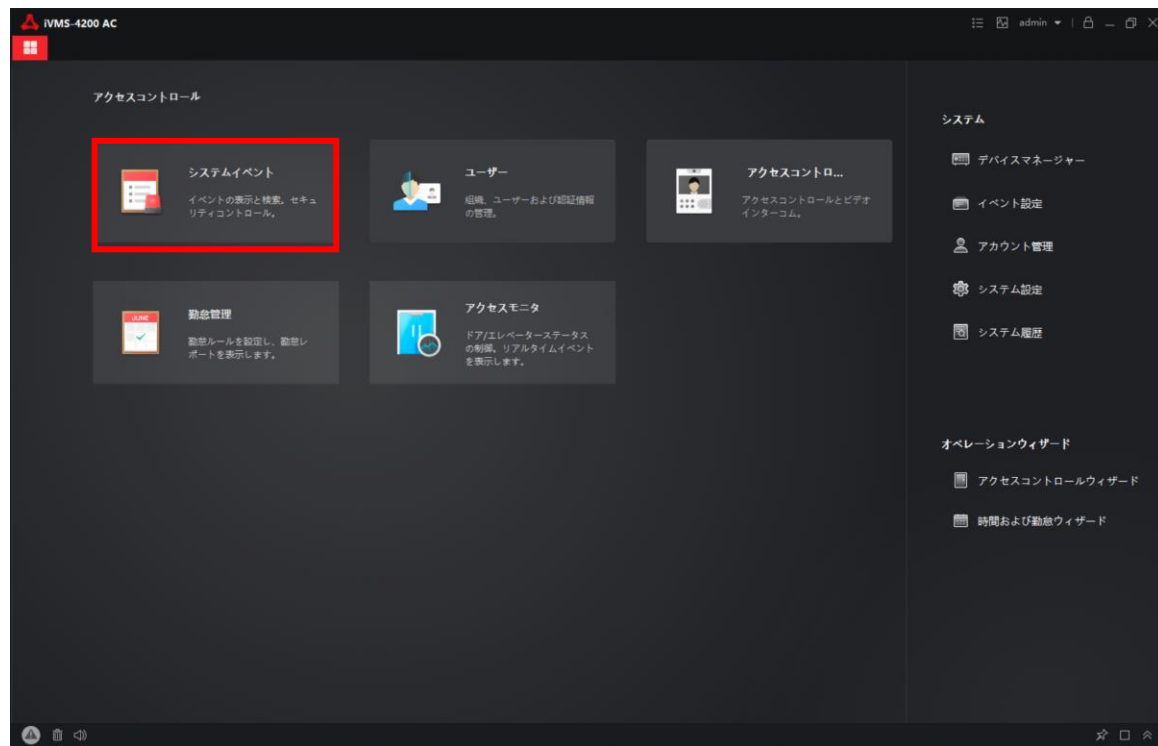


3.グループ名を設定します。
その後赤枠の「アクセスコントロールポイント」をクリックします。

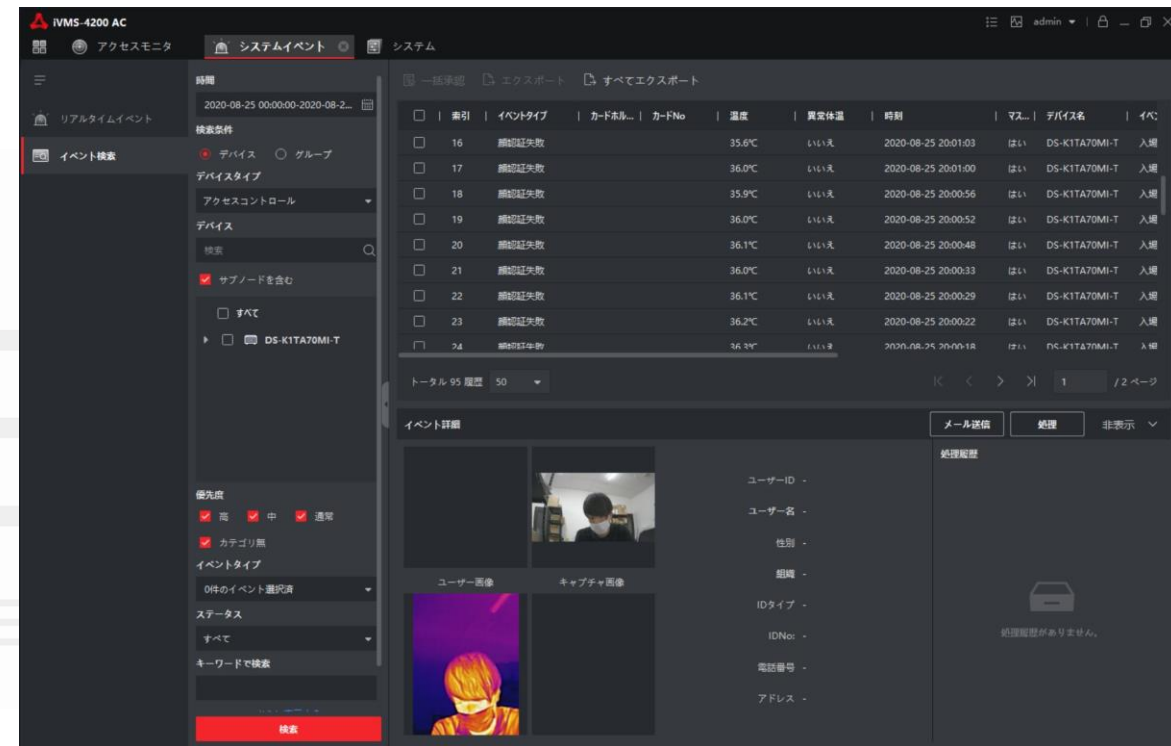


4.対象のデバイスに✓を入れて[インポート]をクリックして
グループ登録を完了させます。

3.2 温度測定結果検索

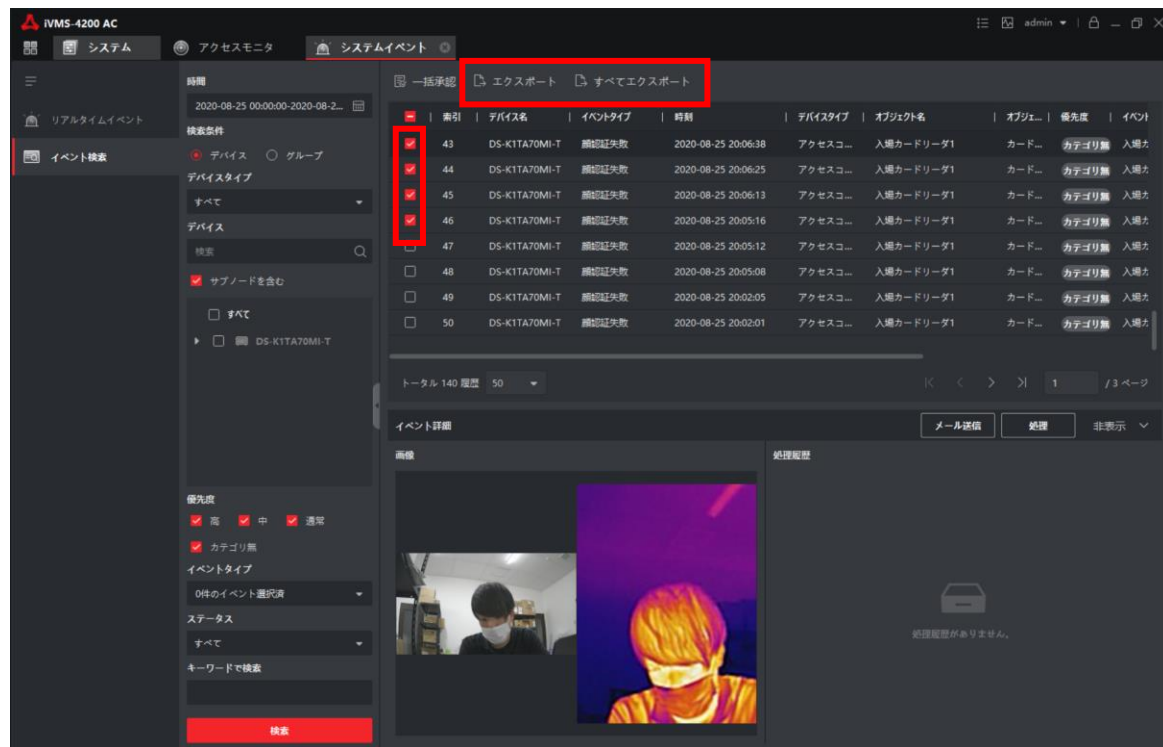


1.メインメニューから[システムイベント]をクリックします。。

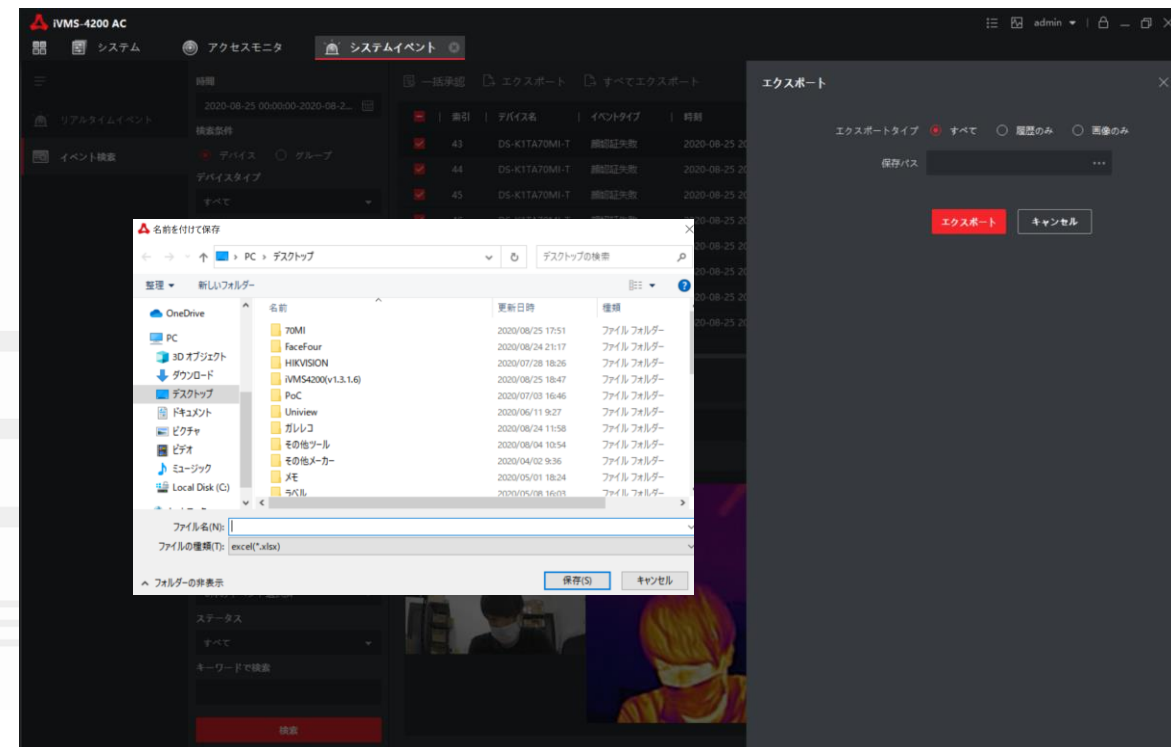


2.[イベント検索]から検索を行います。
[時間]にて日時を指定し、[デバイスタイプ]から[アクセスコントロール]を選択し、[検索]をクリックします。
表示結果の箇所過去の計測を温度を確認できます。

3.3 ログデータの取り出し



1.個別でデータを取り出す場合は、取り出しを行うデータに✓を入れて[エクスポート]をクリックします。
すべてのデータを取り出す場合は、[すべてエクスポート]から取り出しを行います。



2.[エクスポートタイプ]から[すべて][履歴のみ][画像のみ]を選択し後、保存パスから[...]をクリックし保存先を指定します。
保存先を選択後、[エクスポート]をクリックしてデータを保存します。
※履歴=ログデータ(csv,xlsx) 画像=キャプチャ写真(jpg)
すべて=ログデータとキャプチャ写真